

きてみて
発見!

ふるさとこころの情景 - 映像詩 -



雄大な自然に生まれ、文化の香り漂うこの地域の魅力を
美しいハイビジョン映像でお届けします。

平成十六年甲申年 諏訪大社式年造宮御柱大祭 上社本宮四之御柱

撮影・編集：土橋 新一

2009年 8月 1日 [土]

茅野市民館 マルチホール

入場無料

■JR中央線・茅野駅下車、東口隣接 ■中央自動車道・諏訪ICより車で約12分

- 懐かしの流行歌で綴る活動写真集「上原昭和座」 [60分] 10:00 - / 14:00 - / 18:00 -
- 癒しのある風景「諏訪 八ヶ岳の四季」 [58分] 11:10 - / 15:10 - / 19:10 -
- 信州諏訪の御柱大祭「山の神さま、お願いだー」 [67分] 12:20 - / 16:20 - / 20:20 -

※各回の開始時間は予定であり、当日変更となる場合があります。予めご了承ください。

[お問い合わせ] 茅野市民館 TEL: 0266-82-8222 / E-mail: ccc@chinoshiminkan.jp
〒391-0005 長野県茅野市仲町1番22号 <http://www2.chinoshi.net/shiminkan/>

主催 茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造
協力 NPO 法人サポートC
後援 茅野市、茅野市教育委員会、茅野市観光連盟、信濃毎日新聞社、長野日報社、市民新聞グループ、エルシーバイ株式会社



● 懐かしの流行歌で綴る活動写真集「上原昭和座」

昭和の名曲にあわせて現在の茅野市（上原）を中心に、昭和初期の永明村の様子や御柱祭、永明尋常高等小学校の子もたちのスナップ写真、茅野駅での出征、上原梯子乗りの由来、ちの町町制施行や市制施行など戦後の風景、国鉄時代からの電車の変遷、国道20号の舗装化、伊勢湾台風による江川橋の倒壊と復興などがあります。激動の時代「昭和」を生き、戦後の復興そして発展のために頑張ってきた方々への感謝をこめて、多くの世代に是非ご覧いただきたい作品です。



永明小学校八ヶ岳登山（昭和12年）



上原はしご乗り発祥の頃



茅野駅出征を送る（昭和12年）



御柱祭上社木落し（昭和13年）



引揚者慰安演芸会（昭和20年）



茅野市市制記念祝賀会（昭和33年）



伊勢湾台風の爪跡（昭和34年）



旧江川橋竣工（昭和36年）

● 癒しのある風景「諏訪 八ヶ岳の四季」

諏訪湖周辺から八ヶ岳山麓の一带は標高差が2,000m以上あります。そこには厳しい気候と火山活動によるなだらかな高原があり、標高・地形によって育まれた豊かな自然が広がります。普段地元で見慣れている里山の風景から、風光明媚な観光地、また自分の足で登らないと出会うことのない景色を、四季折々あますところなく映し出します。4年の歳月をかけて撮影された、いつまでも残していきたい、ふるさとの素晴らしい自然・風景を体感してください。



カタクリの群生（西茅野）



夏山を告げるツクモグサ（横岳）



王滝の紅葉（横谷深谷）



輝く樹氷（中山展望台）



新緑の大滝（蓼科）



コマクサと八ヶ岳（硫黄岳）



秋の白駒池（麦草峠）



厳冬の蓼科山（北横岳）

● 信州諏訪の御柱大祭「山の神さま、お願いだー」

平成16年4月2日～5月4日に行われた「平成十六年甲申年 諏訪大社式年造営御柱大祭」の撮影者自らが、氏子である「上社本宮四之御柱」(ちの・宮川地区)の山出しと、里曳きの様子をハイビジョンで撮影し、6日間の撮影で30時間に及ぶ内容を、約1時間にまとめたドキュメンタリー作品です。祭りを特等席で見ているかのような迫力ある映像で、御柱近くの氏子の臨場感を味わっていただけます。この作品は平成17年に東京ビデオフェスティバルで入賞し、大きな反響を得ました。



1. 山出し開始（原村柳沢）



2. 穴山の大曲（茅野市穴山）



3. 木落坂（茅野市長峰）



4. 川越し（茅野市中河原）



5. 里曳き初日（茅野市安国寺）



6. 里を曳航（諏訪市神宮寺）



7. 冠落し（諏訪大社上社本宮）



8. 建御柱（諏訪大社上社本宮）